

救済業務委員会及び審査・安全業務委員会の開催状況について

1. 第1回救済業務委員会

(1)日時

平成16年11月25日(木)14:00～15:30

(2)場所

本機構第1～第5会議室

(3)議事概要

- 溝口秀昭委員が委員長に選出され、溝口委員長より澤田康文委員が委員長代理として指名された。
- 事務局より、機構の救済業務について、平成16事業年度上半期業務実績及び今後の取組みの説明を行い、これを踏まえて質疑と意見交換が行われた。

2. 第1回審査・安全業務委員会

(1)日時

平成16年11月11日(木)10:00～11:30

(2)場所

本機構第1～第5会議室

(3)議事概要

- 廣部雅昭委員が委員長に選出され、廣部委員長より松本和則委員が委員長代理として指名された。
- 事務局より、機構の審査・安全業務について、平成16事業年度上半期業務実績及び今後の取組みの説明を行い、これを踏まえて、質疑と意見交換が行われた。
- 事務局より、GMP調査担当職員、生物統計担当職員の確保が必要であり、時限的なルールを設けて採用を行いたいと考えている旨を説明し、このことについて議論がなされた。

〔参考〕

- ・救済業務委員会名簿
- ・審査・安全業務委員会名簿

救済業務委員会委員名簿

氏名	役職
片倉健男	日本医療機器関係団体協議会生物由来製品検討WG主査
木津純子	共立薬科大学実務薬学講座教授
工藤義房	社団法人日本薬剤師会副会長
倉田雅子	納得して医療を選ぶ会事務局長
栗原敦	全国薬害被害者団体連絡協議会世話人
○澤田康文	東京大学大学院薬学系研究科教授
榛葉洋	日本製薬団体連合会救済制度委員会委員長
高橋滋	一橋大学大学院法学研究科教授
田島優子	弁護士（さわやか法律事務所）
千葉崇	日本製薬団体連合会救済制度委員会副委員長
伯井俊明	社団法人日本医師会常任理事
武立啓子	東京女子医科大学病院薬剤部副部長
◎溝口秀昭	埼玉県赤十字血液センター所長
三宅祥三	武蔵野赤十字病院長
村田忠彦	全国薬害被害者団体連絡協議会世話人
山内一也	財団法人日本生物科学研究所主任研究員
湯浅和恵	スティーブンス・ジョンソン症候群患者会代表

◎委員長、○委員長代理
(五十音順) (敬称略)

審査・安全業務委員会委員名簿

氏名	役職
石山陽事	杏林大学保健学部教授
魚井徹	日本製薬工業協会医薬品評価委員会委員長
長見万里野	(財)日本消費者協会参与
北澤京子	日経BP社日経メディカル編集部副編集長
坂巻和夫	(社)日本医薬品卸業連合会薬制委員会委員長
高橋千代美	日本製薬団体連合会安全性委員会委員長
田島知行	(社)日本医師会常任理事
七海朗	(社)日本薬剤師会常務理事
西島正弘	国立感染症研究所細胞化学部長
花井十伍	全国薬害被害者団体連絡協議会代表世話人
樋口輝彦	国立精神・神経センター武蔵病院院長
◎ 廣部雅昭	静岡県立大学長
古川孝	日本医療機器関係団体協議会制度・国際化部会長
堀内龍也	群馬大学医学部附属病院薬剤部長
○ 松本和則	国際医療福祉大学臨床医学研究センター教授
間宮清	全国薬害被害者団体連絡協議会副代表世話人
吉田茂昭	国立がんセンター東病院院長

◎委員長、○委員長代理
(五十音順) (敬称略)